



The
Greenest
City
SENDAI

2028

仙台市役所・しごとセミナー

Self-introduction

職種

大学卒程度・土木

採用年度

令和3年度

所屬

都市整備局市街地整備部
都心まちづくり課

出身

北海道帯広市

経歴①

平成27年 帯広畜産大学卒業

経歴②

平成27年 帯広市入庁 上下水道部下水道課に配属

経歴③

平成31年 上下水道部水道課に異動

経歴④

令和3年 仙台市入庁 都市整備局開発調整課に配属

経歴⑤

令和7年 都市整備局都心まちづくり課に異動

なぜ公務員を目指したのか？

- 両親が公務員であり、幼いころから身近な職業だった
- 地方公務員は転勤がなく、家族の時間を大切にできそう

なぜ仙台市に入庁したのか？

- 結婚を機に、妻の地元である仙台市への転職を決意
- 政令市独自の魅力を活かした仕事に携わりたいと考えた

配属先での業務

都市整備局開発調整課

開発許可制度と盛土規制法に基づき、無秩序な開発や危険な造成工事を抑制し、良好な都市の発展を促す

担当業務

- 開発行為、宅地造成等に関する工事の許可及び完了検査
- 市街化調整区域内の建築行為に関する許可
- 上記許可申請に関する相談窓口

ダイジェスト写真（泉PT第6住区東工区宅地造成工事）

造成前



造成後



泉パークタウン朝日地区の開発

配属先での業務

大変だったこと

- 開発許可制度や盛土規制法、とにかく法律の内容を熟知する必要がある。
- 他人の財産価値に大きな影響を与える業務であるため、緊張感を持って従事した。

仕事のやりがい

- 関わった開発行為の現場に暮らしや商業が根付いていく様子を見ると、自分の仕事がまちの発展に貢献していることを実感できた。
- 多くの方と接する機会があり、その中で様々な価値観に触れることができた。

配属先での業務

都市整備局都心まちづくり課

都心の開発推進によるビジネス環境等の向上や、居心地が良く歩いて巡りたくなる空間づくりによる都心の賑わいと回遊性の向上を目指す

担当業務

公民連携係の業務

- 都心部におけるまちなかウォーカブル推進事業
- 都心部におけるまち再生・まち育て活動支援事業



青葉通地下道に設置したストリートピアノ



沿道店舗と連携して実施した、歩道内での飲食物販イベントの様子

配属先での業務

大変だったこと

- 道路などの公共空間を利活用する上で、様々な法令や制度を理解する必要がある
- 国への交付金申請に係る手続きや照会は複雑かつ関係課との調整を要するため、スケジューリングが大切(かなりタイトなスケジュールで動くことも)

仕事のやりがい

- 事業を通じて、歩道などの身近な空間に賑わいや交流が生まれる。
- 仙台市基本計画に掲げる「都心創成プロジェクト」に携わるという、貴重な経験ができる。

日東

のマンションブランド

セミナー当日にお会いしましょう！